

令和 7 年度事業計画書

広島県老人福祉施設連盟

令和 7 年度事業計画

1. 基本方針

現在、日本全体では高齢社会の進展、人口の減少と日常生活の環境が変わってきている。その傾向は地方自治体のひとつである広島県においても同様であり、さらに県内各地域においてはより深刻になっていくことが今後予測される。

このような状況で、福祉・介護分野では、ニーズが増すとともに多様化かつ複雑化し、それらに応えうるより質の高いサービスが求められている。

広島県老人福祉施設連盟は、会員施設・事業所が広島県内の各地域において福祉介護の拠点となり、地域共生社会の実現に不可欠な存在になることを目指して活動していく。そのためには安定した経営・運営（職員が安心して働ける環境が良いサービスに繋がる）が基本となる。

しかし施設・事業所の運営・経営環境は、介護人財確保の困難、物価高騰などにより依然として厳しい状況が続いている。この状況は今年度も劇的に改善されることは難しいと予測されるが、今後は各会員がこれら諸課題をいかに乗り越えるかも問われている。そのために、国はこれらの改善を図るため業務の効率化（業務の見直し）の推進、介護テクノロジー支援事業（介護ロボット・ICTの活用など）、介護人材確保・職場環境改善等事業などの政策を打ち出している。

各会員施設・事業所においては、自施設の現状と今後を見極め、必要な取り組み等を思索したうえで、これらの事業を活用した、介護の負担軽減、介護職の働き方、介護職の認知度の向上・魅力発信などが求められている。他方、すでに先進的な業務改善・職場環境改善を進めている事業所もあり、これら実践の普遍化にも取り組む必要がある。

こうした状況を踏まえ、各部会・委員会、プロジェクト活動をより活性化していき、次項にあげている重点事項・事業に取り組む。

そして地域・ご利用者とその家族・会員施設・事業所にとってのメリットを提供していき、連盟の目的達成に必要な事業等を推進する。

2. 重点事項

(1) 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

- ・市町、県行政との連携強化
- ・他業種事業の理解促進及び関係機関等との連携
- ・全国老協との連携強化と情報の収集及び発信
- ・広島県版地域包括ケアシステムの実現強化・推進

(2) 自立支援・重度化対応機能の強化

- ・看取り介護、認知症ケア、医療的ケア、高齢者虐待、感染症対策等の適正化専門研修の実施
- ・科学的介護の推進
- ・高品質ケア実践のための研修の実施
- ・キャリアパス対応研修の開催（県社協協働）

(3) 介護人材の確保・定着と魅力ある職場作りの支援

- ・「広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会」への参画及び事業協力
- ・「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の認証取得促進
- ・ロボット、ICTの導入及び生産性向上に向けた取り組み

3. 事業

(1) 各部会、委員会活動の充実強化（別途記載）

- ・会員がメリットを実感できる事業展開、組織作りを目指す。
- ・介護現場の諸課題の解決に向けて、会員対象のアンケート調査を実施し、行政等への提言・要望活動を行う際の根拠となる資料・データを蓄積、活用する。
- ・IT活用、感染症対策、人事施策等の先進的研修を企画検討する。
- ・対面型を中心としつつ、オンライン会議・研修を効果的に活用する。

(2) 各ブロック事業の実施（地域活動の強化・促進）（別途記載）

- ・施設長会議及び研修会を開催し、介護保険制度・介護報酬改定等の意見交換、施設長に求められる施設長像等の研究協議を行う。
- ・社会福祉法人による各地域の公益的な取り組みの実践、理解促進を行う。
- ・職員研修会を開催し、必要となる知識・技術の習得や人材育成、人材定着について研

究協議を行う。

- ・ 研究発表会を開催し、専門性及び資質の向上に努める。

(3) 県行政・関係機関及び団体との連携、協議（各種事業の共催・協働）

- ・ 県行政、各関係機関の会議、研修会等への参加協力をする。
- ・ 災害時及び感染症発生時における「広島さっそくネット」と連携した相互協力体制の徹底を図る。
- ・ 県行政要請により発災時の広島DWA T派遣への協力を行う。

(4) プロジェクトチーム運営の継続

- ・ 地域福祉拠点設立推進プロジェクト会議を継続し、プロジェクト会議を通じた会員施設の地域福祉拠点としての取り組みを推進するとともに、その取り組みを会員施設へ報告し、会員施設が社会福祉法人として、各地域における地域共生社会の構築の一翼を担う地域福祉拠点となるよう取り組む。

福山ブロック

理 事 蔵 本 直 （プレジール箕島）

1. 施設長会議の開催

- ・ 4 月、1 月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議導入

2. 職員研修会の開催

- ・ 施設・在宅介護部門でのブロック研修（10月）
- ・ 中間職員の研修会（年2回開催）
- ・ その他会員希望による特別研修実施

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進

尾道ブロック

理 事 村 上 佳 代（デイサービスしまの風）

1. 施設長会議の開催

- ・ 4 月、9 月、1 月
- ・ 必要時随時開催

2. 職員研修会の開催

- ・ 生活相談員研修（11 月）
- ・ 看護職員研修（7 月）
- ・ 尾道ブロックデイサービス部会研修（12 月）
- ・ 尾道ブロック職員研修大会 研究発表（10 月）

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進

三次ブロック

理 事 高 原 淳 尚（風の街みやびら）

1. 施設長会議の開催

- ・ 5 月（WEB会議）、12月、1月
- ・ 必要時随時開催

2. 職員研修会の開催

- ・ 施設長、管理者研修の開催
- ・ 職員研修の開催
- ・ 職員研究発表会の開催 11月

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 情報提供及び施設間の情報交換
- ・ 新施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討
- ・ びほくいきいきネットの共同運営継続

1. ブロック施設長会議の開催

- ・ 5月、2月
- ・ 必要時随時開催
- ・ WEB会議活用

2. 職員研修会の開催

- ・ 職員研究発表会 施設サービス 11月
- ・ 職員研究発表会 在宅サービス 10月
- ・ デイサービスセンター部会職員研修会
- ・ 各施設からのリクエスト研修会
- ・ WEB研修活用

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討
- ・ 新設施設への連盟加入推進
- ・ ブロック内の課題への対応

1. 施設長会議の開催

- ・ 5 月、1 1 月、2 月
- ・ 必要時随時開催
- ・ W E B 会議の活用

2. 研修会の開催

- ・ 職員研修の開催
- ・ デイサービスセンター研修会の開催
- ・ 職員研究発表会の開催 1 1 月
- ・ その他の研修会
- ・ W E B 研修の活用

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勸奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勸奨
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進
- ・ W E B 会議及びW E B 研修の活用
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討

廿日市・可部ブロック

理 事 岩 本 聖 子 （さいきせせらぎ園）

1. 施設長会議の開催

- ・ 7月、11月、2月
- ・ 必要時随時開催

2. 研修会の開催

- ・ 施設長、事務担当者研修会の開催
- ・ ブロック施設・デイサービスセンター研修会の開催
- ・ ブロック研究発表大会の開催
- ・ その他の研修会の開催

3. その他

- ・ 全国老施協関係大会等参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設研修大会参加者勧奨
- ・ 中国地区老人福祉施設長研修会参加者勧奨
- ・ 情報提供及び施設間及び行政との情報交換
- ・ 新設施設への連盟加入推進
- ・ 災害時等の施設間、地域間の連携の検討

特別養護老人ホーム部会

部会長 行 旨 寛 芳(ほのぼの苑)

1. 部会の開催（年2回程度）

- ・ 5月、1月
- ・ 必要時随時開催

2. 実態調査

- 1) 特養の運営状況・職員採用状況・IT化推進等の実態調査の実施

3. 関係機関及び団体との情報交換

4. 部会研修・情報交換会（年1回程度）

- 1) WEBを活用した部会研修会・情報交換会
- 2) 小規模特養等に特化した情報交換・WEB研修等の検討
- 3) WEB等意見交換会（生活相談員等各職種職員）

5. 全国老人福祉施設協議会との連携

6. 特別養護老人ホーム部会事業規模拡大に伴う運営方針についての検討

7. その他

養護老人ホーム部会

部会長 井 上 良 太(寿楽園)

1. 部会の開催（年2回）
2. 研修会の開催（年1回）
3. 施設長情報交換会（年1回）
4. 職員情報交換会（年1回）
5. 関係機関及び団体との情報交換、連携
6. 全国老人福祉施設協議会との連携
7. その他

軽費・ケアハウス部会

部会長 池庄司 佐和子(ケアハウス郷原の里)

1. 部会の開催（年2回程度）
2. 研修会の開催（年1回）
3. 軽費・ケアハウス補助金の見直しに関する協議
4. 関係機関及び団体との情報交換、連携
5. 公益社団法人全国老人福祉施設協議会との連携
・介護保険事業等総務委員会との連携
6. アンケート調査

デイサービスセンター部会

部会長 薄 墨 邦 明(デイサービスセンター星の里)

1. 部会運営会議の開催（年4回）

- ・ 6月、8月、10月、1月
- ・ 必要時随時開催

2. 研修会の開催（年2回）

- ・ 7月（集合型）
- ・ 2月（Web）

3. 情報交換会の開催（年1回）

- ・ 11月（Web）

4. 実態調査（年1回）

5. 関係機関及び団体との情報交換、連絡

総務委員会

委員長 小 川 貴 之（リーフ明神）

1. 経営支援事業

（1）令和8年度社会福祉制度予算等要望事項に関する事

（2）アンケート調査の実施

・各部会協働アンケート調査（継続実施）

テーマ①業務継続計画（BCP）・ICT導入・新型コロナ感染対策の現状

テーマ②介護人材確保・運営状況・待機者問題

・マイナンバーカードの取り扱いに関するアンケート調査（継続実施）

2. 他機関・団体等との連絡調整に関する事

3. 委員会の開催（6月、8月、1月）

4. ワーキンググループの運営（必要に応じて）

5. その他

研修委員会

委員長 久保田 あけみ(サンライズマリン瀬戸)

1. 施設長研修会 年3回(5月、12月、3月)
2. キャリアパス対応研修 ※広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センターと共催
各コース(初任者・中堅職員・チームリーダー)
3. 専門職対象研修
 - 1) 本連盟単独研修
 - (1) 災害関連研修
 - (2) ICT導入・活用研修
 - (3) 人材育成関係研修
 - (4) 協力企業等共催型セミナー ※必要に応じて開催
 - (5) 部会共通課題に対する研修 ※必要に応じて開催
 - 2) 広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センター等と共催研修
 - (1) 人権擁護研修 ※高齢者虐待に関する内容を含む
 - (2) 福祉の基本を学ぶ研修
 - (3) 経営者・管理者対象研修
 - (4) 認証法人応援研修

※(1)、(2)は、広島県社会福祉協議会 社会福祉研修センターと共催
※(3)、(4)は、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会と共催
- 3) 職能団体等実施研修への参加促進
4. 老人福祉施設等研究発表会
5. 委員会の開催(年2回)

広報委員会

委員長 中山 照子（あぶと健生苑）

1. 「長寿者番付」の発行
9月発行予定（1,000部）
2. 「悟楽」の発行
第98号 12月発行予定（1,000部）
3. 「老福の歩み」の発行
第80号 3月発行予定（150部、HPにPDF掲載）
4. 連盟リーフレットの更新
5. ホームページの運用
 - ・ 会員への連盟ホームページ利用啓発
 - ・ 連盟ホームページの修正、機能追加等の対応
6. 委員会の開催（年2回）
 - ・ 紙誌の編集について
 - ・ ホームページの運用について
 - ・ 予算計画 決算 事業計画について
 - ・ ホームページ写真コラムコンクール 各クール受賞作品の選定
7. ホームページ写真コラムコンクールの実施
 - ・ ホームページ写真コラムコンクール出展作品審査会
8. その他
 - ・ 広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会実施事業への運営協力

次世代委員会

委員長 兼 池 麻 子 (誠心園)

1. 委員会の開催

- ・年3回程度開催（5月、10月、2月 状況によりWEB会議とする）
- ・必要時 随時開催

2. 研修会の開催

- ・「カントリーミーティング in ひろしま R7」の開催
全国次世代委員会のワールドカフェを元に中国地区の近県で
ワールドカフェを開催し、中国地方での次世代委員との交流を図る。

3. JS次世代委員会との連携

- ・JS次世代委員会 セミナー等への参加
- ・全国老協HPを活用した各県次世代委員会の活動状況の共有
- ・その他 必要な連携

4. その他

- ・他の委員会・部会との協働による老人福祉の普及啓発
- ・中国地区老人福祉施設協議会主催研修会等の運営協力

